

これまでの歩みと2018年度の取り組み

伊藤ハム | 米久 | 伊藤ハム米久グループ



yonekyu



1965
静岡県沼津市で食肉加工と卸を目的として庄司清和が「米久食品」を個人創業



1972
「スモークハム」「ダルマスモークハム」発売
三ツ割にした豚もも肉の塊をいぶして仕上げた「スモークハム」を発売。また、「ダルマスモークハム」は、「だるま」を連想させる形状からその名で親しまれており、ロングセラーの商品です。

ロングセラー商品の誕生



1990
「御殿場高原 あらびきポーク」発売
味には定評のあったあらびきタイプのウインナーを、改めて米久を代表する商品に育てようと発売した「御殿場高原 あらびきポーク」。高級感や何より富士山を連想させることからこのネーミングとなりました。

米久を代表する商品

女性の社会進出

1990年半ば、日本の共働き世帯が専業主婦世帯を数で抜き(参考:厚生労働省「厚生労働白書」)、女性の社会進出等によるライフスタイルの変化に合った個食化や少量化に対応した商品が市場から求められるようになっていきました。この頃より家庭における電子レンジの普及率も高まりを見せるとともに、簡単に調理できる「時短ニーズ」にマッチした調理品の普及など、加工食品市場の広がりが見受けられるようになりました。

1996
業務用「スーパーBoo」発売



2001
伊豆大島の地層深透海水から造る「粋塩」発売



食の洋風化



1960年代の高度経済成長とともに、食を取り囲む環境が大きな変化を迎えました。スーパーマーケットの登場や電気冷蔵庫の普及、低温輸送のゴールドチェーン化の進展などにより、魚や肉のほか、ハムやソーセージ、ミルク・バター・チーズ、そして清涼飲料水やビールなどを、いつでも自由に食せるようになり、食生活の洋風化が急速に進展しました。

1977
初のコンシューマーソーセージ「フランQ」発売



製造はじっくり、販売先へはより早く商品のフレッシュさをアピールした、米久初のコンシューマーソーセージを発売。同年、初めての消費者キャンペーンも展開しました。

1981
業界初の生ハム専用工場を新設



2009 三菱商事株式会社・伊藤ハム株式会社・米久株式会社が包括業務提携契約を締結

2017 米久おいしい鶏(株)静岡事業所が「しずおか農林水産物認証」を取得



1928
創業者伊藤傳三の個人経営として、大阪府で「伊藤食品加工業」を創業

1940

1946
兵庫県神戸市灘区備後町において、「合名会社伊藤食品工業」を復興



1934
「セロハンウインナー(現ボールウインナー)」開発

伊藤傳三創業社長がセロハンの「裁ち屑」を独特の糊で筒状のケーシングとして再利用。この中に豚肉を主原料としたソーセージを充填・加工し1本10匁(37.5g)のスティック型商品として開発したものです。



1959

東京都目黒区に目黒工場を新設。東京に進出

1950

1960

1970

1974
「スキンレスウインナー(現パルキー)」発売



独自の技術

1958
ハム・ソーセージの原料肉としてマトンの使用技術を開発

当時「臭くて食べられない」と酷評された羊肉を生産国ニュージーランドからいち早く輸入。独自の技術と水洗による脱臭によって安くておいしい「プレスハム」を開発。誰でも手軽に食べられる「ハム」が普及することになりました。

1980

1985
「手造りウインナー・パイエルン」発売



1988 世界一小さなウインナー開発
「ポークビッツ」発売

マーケティングリサーチを行った結果、調理の簡便性を求める消費者が多いことが判明しました。火が通りやすく、どんな料理の具にも使える、世界で一番小さいウインナー「ポークビッツ」を開発しました。



1990

2013
「神戸」シリーズが「KOBEスペシャルPRパートナー」に認定



2000

2010

2014
「アルトパイエルン」をRe-ブランドディングし「The GRAND アルトパイエルン」を発売



健康意識の高まり

1996年、O-157による集団食中毒事故が全国各地で相次いで発生し、安全・安心に対する関心や健康志向が高まる一方で、厚生省(現:厚生労働省)が「生活習慣病」という名称を採用。食生活の乱れ等による生活習慣病患者の増加などから食事の摂りかたや運動習慣などへの関心が高まりを見せました。



2018年度の取り組み

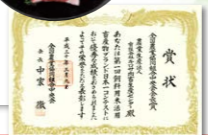
米久(株)が静岡県から「静岡県男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞」を受賞



伊藤ハム(株)の「国産牛肉輸出の取り組み」が、食品産業新聞社・第48回食品産業技術功労賞を受賞



(有)キロサ肉畜生産センターの「玄米育ち若手めんこい黒牛」が、日本養豚協会・第1回飼料用米活用畜産物ブランド日本一コンテストで、「全国農業協同組合中央会会長賞」を受賞



伊藤ハム(株)の「レンジでござろう」シリーズが、日本食糧新聞社・第37回食品ヒット大賞「優秀ヒット賞」を受賞

